

点灯順序

- ・本品には点滅スイッチはありません。
壁スイッチなどで点滅動作を行ってください。
- ・本品には保安球はありません。

点 灯

消 灯

お手入れのしかた

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃、点検してください。
- ベンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因になります。
- 器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にさけてください。
- 本体の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水（中性洗剤）を含ませて汚れをふき取ってください。
その後、水ぶきして石けん分を取り除いてください。
- 照明器具には、寿命があります。一般的な使用状態で、照明器具の交換時期は8年～10年です。

定 格

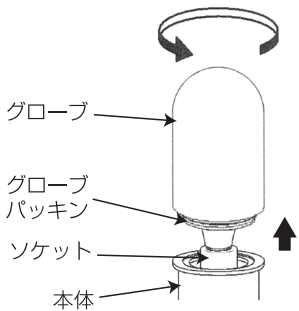
形 名	定 格 電 圧	定格周波数	定格消費電力	口 金	ポール
XG-LE26101L	AC100V	50Hz／60Hz	9W	E-26	ロングタイプ 地上高約980mm
XG-LE26102L					ショートタイプ 地上高約530mm

ランプの交換方法

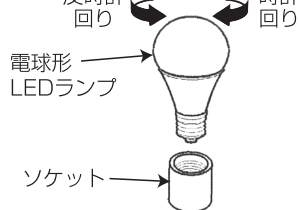
⚠ 警告

必ず電源を切り、器具とランプが冷めてから交換してください。
感電・やけどの原因となります。
ランプは必ず器具表示または本説明書のものを使用してください。
表示以外のランプを使用すると火災の原因となります。

1. グローブをゆるめ、本体から
グローブを外してください。



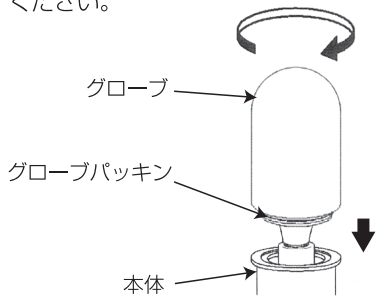
2. 古いランプを反時計回りに回して
はずし、新しいランプをソケットに
合わせて時計回りに確実に取り付けて
ください。



※白熱ランプ・電球形蛍光灯は使用できません。

適合ランプ(E26)
密閉対応形 電球形LEDランプ専用
一般電球60形相当以下

3. グローブを本体にはめ込み、確実に取付けて
ください。



注1. グローブのひび割れ・欠けなどの異常が
ないか確認のうえ、作業してください。

注2. グローブにグローブパッキンが付いている
ことを確認してください。

⚠ 警告

落下・破損のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因
となります。
強く締め過ぎた場合、グローブ破損によるけがの
原因となります。

故障のときの処置

ご使用中に異常が生じたときは右表を参考にお調べください。
右表以外の故障と思われるときは電源を切り、お近くの弊社製品取扱店へ
ご相談ください。
なお連絡されるときは、器具の形名およびご購入求め時期をお忘れなく
お知らせください。
形名は本体内側面に貼付の器具ラベルに表示されております。

故障の状態	主な原因
LED電球が 点灯しない	○LED電球が正しく取り 付いていない。 ○LED電球の寿命。 ○電源が切れている。

株式会社ホテルクス 〒105-0014 東京都港区芝1-7-17 <http://www.hotalux.com/>

製品・お取り扱いなどのご相談		受付時間 平日 9:00~12:00 13:00~17:30		修理・アフターサービスのお問い合わせ		受付時間 平日 9:00~17:30	
お客様相談室	☎ 0120-52-3205	FAX. 0748-61-2330		修理受付センター	☎ 0120-334-031	☎ 0748-61-2361	(フリーダイヤルが利用できない場合)
(土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く)				(土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く)			

NEC 照明器具

取扱説明書

保 存 用

保証書添付

防 雨 形

【注意図記号とシグナル用語の意味について】

⚠ **警告** 誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく
可能性のあるものです。

⚠ **注意** 誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの
損害に結びつくものです。

⚠ : この記号は、注意(警告)をうながす内容があることを知らせる
ものです。

⊘ : この記号は、禁止の行為であることを知らせるものです。

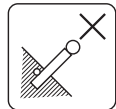
❗ : この記号は、行為をお守りいただく内容を知らせるものです。

施工者への安全上の注意

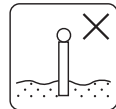
- ご使用の前に、この「安全上のご注意」と「取付方法」を、よくお読みの上、正しく施工してください。
- お読みになったあとは、この「取扱説明書」を必ず使用者にお渡しください。

⚠ 警告

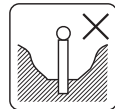
❗ この器具は、地面埋込専用器具です。器具の取付けは、取扱説明書に
より、確実に取付けてください。
また、指定場所以外には取付けしないでください。
取付けに不備があると、火災・転倒の原因となります。



水平以外の地面



柔らかい地面



水の溜るくぼ地

❗ 電源線接続の際は、器具の取付方法によって確実に行ってください。
接続が不完全な場合は、接続不良発熱、火災の原因となります。
⚡ アース工事は、電気設備の技術基準にしたがって、確実に行ってくだ
さい。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。

⚠ 注意

⊘ この器具は防雨形の器具です。軒下、外壁など直接雨水のかかる場所で
使用できます。ただし防浸形ではありませんので、水中に浸して使用
しないでください。

⊘ 器具取り付けの電源工事は、電気工事士の資格が必要です。
電源工事が必要な場合は、必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼して
ください。一般の方の電源工事は、法律で禁止されています。

⊘ 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでくだ
さい。感電・火災の原因となります。

⊘ 塩害地では使用しないでください。

⊘ 部品の腐食や結露の原因となります。

⊘ 振動の激しい場所や、器具に衝撃の加わる場所では使用しないでくだ
さい。器具破損の原因となります。

⊘ 風の強い場所には取り付けしないでください。
転倒の原因となります。

⊘ 器具に1mを超える積雪の可能性のある場所には使用しないでくだ
さい。器具転倒の原因となります。

⊘ 周囲温度が35度を超えるような高温の場所での使用はしないでくだ
さい。点灯不良や火災の原因となります。

使用者への安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、(いつでも見られる所に)必ず保管してください。

⚠ 警告

⚡ 部品の追加改造は絶対にしないでください。
火災・感電の原因となります。

❗ ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定された
(適合する)ランプを使用してください。
指定以外の(適合しない)ランプを使用すると、火災の原因となります。

適合ランプ(E26)
密閉対応形 電球形LEDランプ専用
一般電球60形相当以下

⊘ 器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないで
ください。火災・感電の原因となります。

⚠ 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。
火災の原因となります。

❗ ランプ交換等によりグローブをはずし、再度取付ける場合は、取扱説
明書にしたがって確実に取付けてください。不完全に取付けると、
落下してけが・物損の原因となることがあります。

❗ ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

❗ 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のまま使用すると、
火災、感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切ってください。
異常状態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼してください。

⚠ 注意

⚠ 振動や衝撃のあるところでは、一般器具によるランプの使用はしないで
ください。落下の原因となることがあります。

⚠ 酸などの腐食性雰囲気のあるところでは、一般器具によるランプの使用は
しないでください。漏電や落下の原因となることがあります。

⚠ 粉塵の多いところでは、一般器具によるランプの使用はしないでくだ
さい。器具の過熱の原因となることがあります。

⊘ 人がぶらさがったり、踏みつけたり、引っ張ったり、押したりする
ような場所には取付けしないでください。
落下・破損・転倒の原因となります。

❗ 明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検してくだ
さい。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店、電気店に
修理を依頼してください。

⊘ お手入れの際は、水洗いはしないでください。
火災・感電の原因となります。

❗ ランプ交換やお手入れの際は電源を切って、しばらくしてから行って
ください。点灯中・消灯直後はランプが熱いので手や肌などを、ふれ
ないでください。ランプ及びランプ周辺を触ると、やけどの原因となる
ことがあります。

⚠ ランプには塗料などを塗らないでください。
ランプが過熱し破損の原因となることがあります。

⚠ 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、
粉塵等)で使用しないでください。
火災や爆発の原因となることがあります。

⚠ 適合した器具、ソケットで指定された種類とワット数の電球を必ず使用
してください。器具の過熱などの原因となることがあります。

❗ 万一、グローブなどが破損した場合、ケガの原因となることがあり
ますので、破損部分に直接手や肌などをふれないでください。

取付上の注意 次のことに注意して取付けてください。

器具取付けの電気工事は、電気工事士の資格が必要です。
電気工事が必要な場合は、必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼してください。

- 電源線、電源線保護管は器具には付属していません。
別途ご用意ください。
- ポール施工は、下地のしっかりした所に行ってください。
- ポールの施工は、水はけのよい所に行ってください。

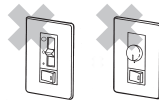


下記のような場所には施工しないでください。
絶縁不良・転倒の原因となります。
・水の溜まる場所 ・水気の多い場所 ・湿気の多い場所 ・下地のやわらかい場所

壁付調光器のある回路では使用しないでください。

**注意**

本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあり使用できません。
右図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。
(調光器の交換工事は電気工事店に依頼してください。)



《調光器付壁スイッチ代表例》

ご使用上のご注意

■ランプ交換の際は電源を切り、ランプが冷えてから適合ランプに交換してください。指定以外(適合しない)ランプを使用すると、火災の原因となります。

必ず電源を切り、ランプが冷えてから取り替えてください。

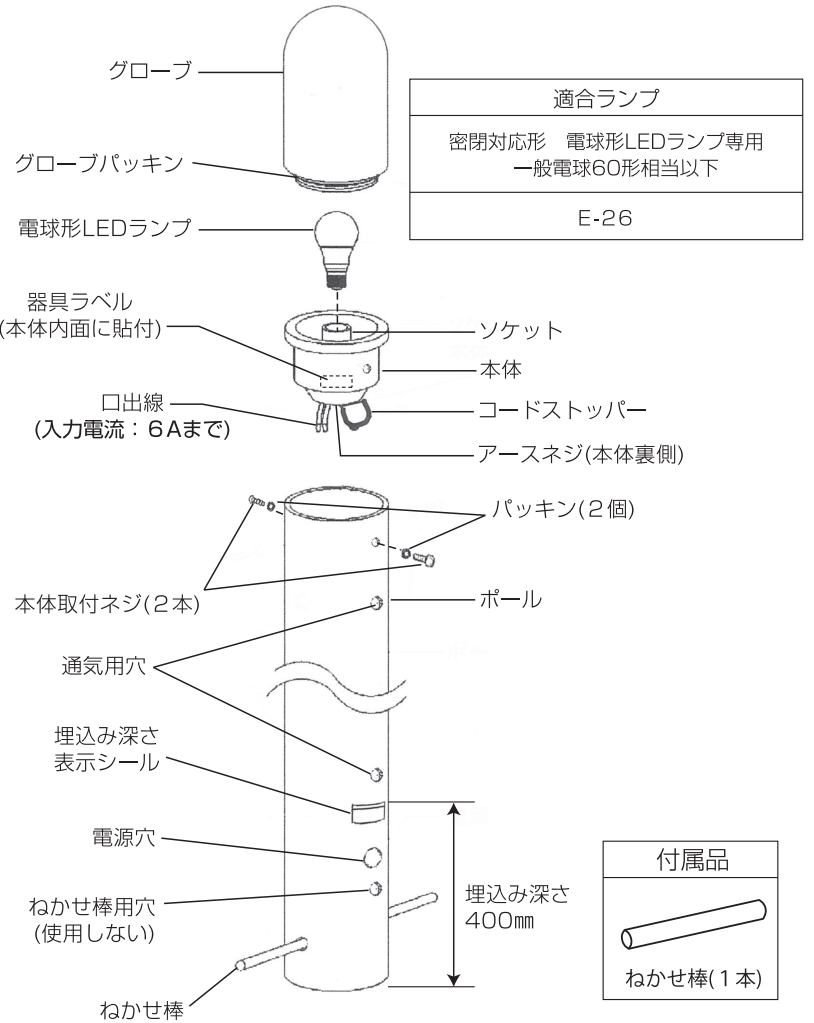
- 点灯中にランプやグローブに触れないでください。
ヤケドの恐れがあります。
- 安全上、電球形LEDランプを直視することはおやめください。
- ストーブなど特に湿度の高くなる場所での使用はさけてください。

- AC100V専用器具です。200Vでは使用できません。
- 電球形LEDランプに使用しているLED光源にはパラツキがあるため、同一形名商品でも、それぞれ商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により、若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- ランプの特性により、照射距離が近い場合や照射面等によって光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
- 本体を分解したり、改造したりしないでください。
火災などの原因となります。

器具の取付方法 取付工事の際は感電等事故防止のため、必ず電源を切ってください。

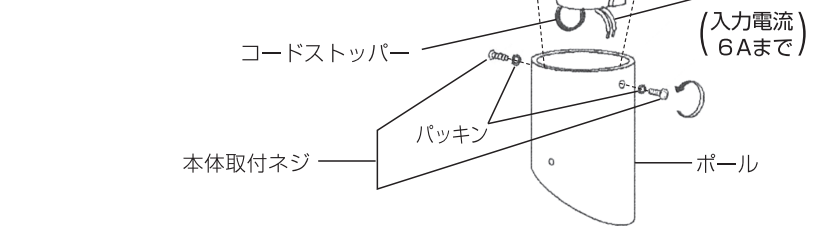
各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です。
機種によってカバー形状が異なる機種もあります。



1. 本体を取外す

- 本体取付ネジ(2ヶ所)をゆるめて、ポールから本体を取外してください。

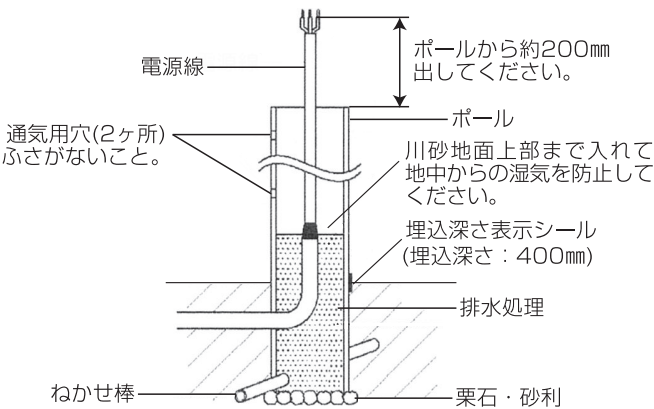


2. ポールを埋め込む

〈地中に埋め込む場合〉

- ポールの電源穴に電源線を通し、ポール上部より約200mm出してください。
- ポールにねかせ棒(1本)を通し、垂直に埋込表示シール(埋込深さ：400mm)まで埋込んでください。

※通気用穴はふさがらないでください。
※ポール内に水が溜まらないよう十分な排水処理を行ってください。



※電源線・電源線保護管は別途ご用意ください。

3. 電源を接続する

 **必ず電源を切ってから行ってください。**

- 電源線をコードストッパーに通し、電源線と口出し線を結線してください。
- アースネジを使用して、アース線の取付けは、電気設備の技術基準にしたがって確実に行ってください。
- 結線後、コードストッパーを締めてください。

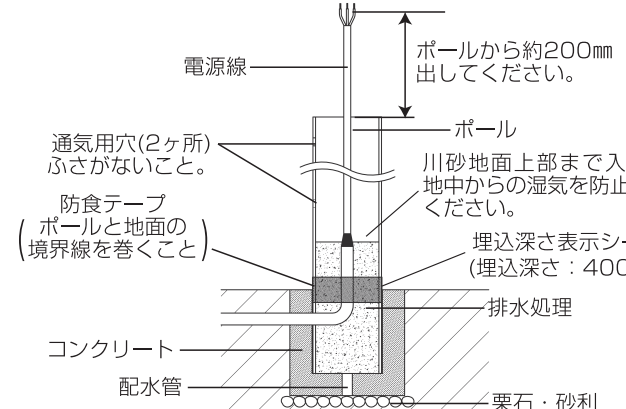
**警告**

結線後、絶縁・防水処理を確実に行ってください。
処理が不完全な場合、火災・感電・絶縁不良・漏電の原因となります。
定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

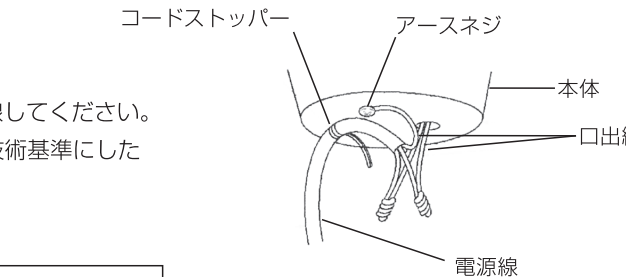
〈コンクリート施工の場合〉

- ポールの電源穴に電源線を通し、ポール上部より約200mm出してください。
- 垂直に埋込表示シール(埋込深さ：400mm)まで埋込んでください。
- 尚、ポールと地面との境界で腐食が生じやすいので、防食テープを巻く施工をしてください。

※通気用穴はふさがらないでください。
※ポール内に水が溜まらないよう十分な排水処理を行ってください。

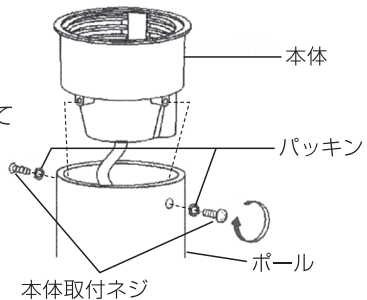


※電源線・配水管・電源線保護管は別途ご用意ください。



4. 本体を取付ける

- 本体をポールに差し込み、本体取付ネジにて固定してください。



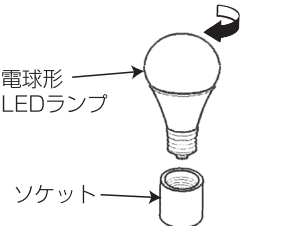
重要ポイント

**必ず本体取付ネジ2本で確実に締め付けてください。
取付が不完全な場合、けがの原因となります。**

5. ランプを取付ける

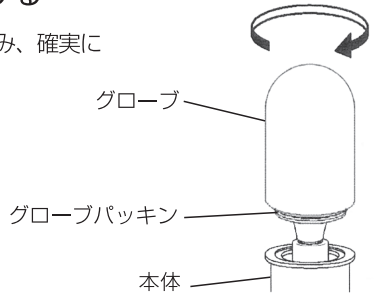
- ランプをソケットに、最後まで確実にねじ込んでください。

※白熱ランプ・電球形蛍光灯は使用できません。



6. グローブを取付ける

- グローブを本体にはめ込み、確実に取付けてください。



注1. グローブのひび割れ・欠けなどの異常がないか確認のうえ、作業してください。

注2. グローブにグローブパッキンが付いていることを確認してください。

**警告**

落下・破損のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。
強く締め過ぎた場合、グローブ破損によるけがの原因となります。

7. 使用前に確認する

- 取付状態・点灯状態を確認してください。